平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場会社名　日本開閉器工業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6943　URL　http://www.nikkai.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 大橋　智成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　(氏名) 市川　忠夫　TEL 044-813-8026

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日　配当支払開始予定日　平成23年12月12日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,727	△4.6	312	△23.8	282	△22.1	278	△17.0
23年3月期第2四半期	3,907	55.1	409	―	362	―	335	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　155百万円　(△19.9%)　23年3月期第2四半期　193百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	33.77	―
23年3月期第2四半期	40.68	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	11,713	9,432	80.5	1,144.92
23年3月期	11,323	9,319	82.3	1,130.91

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　9,432百万円　23年3月期　9,319百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	5.00	―	5.00	10.00
24年3月期	―	5.00			
24年3月期(予想)			―	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	5.2	620	3.7	650	14.5	460	△59.6	55.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	8,425,200 株	23年3月期	8,425,200 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	187,011 株	23年3月期	184,846 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	8,239,103 株	23年3月期2Q	8,240,553 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載しております業務見通し等の将来に関する記述につきましては、当社グループが本資料の発表日現在にて入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢や市場動向等に関わるリスク不確定要因により変動する可能性があります。また、業績予想の背景や前提条件等の詳細につきましては、「添付資料」の2ページ「連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災により寸断されたサプライチェーンが早期に復旧し回復基調に転じるかと思われましたが、欧米諸国を中心とした経済の減速を発端とした円高や、原油や希少金属の高騰をはじめ電力供給面における制約もあり、依然として先行き不透明な経営環境が続いております。

当社の属する産業用スイッチ（操作用スイッチ）市場の出荷総額におきましても、東日本大震災の影響は大きく、サプライチェーン復旧による企業の生産在庫確保の要求から一時的な回復基調にはあったものの、その後は足踏み状態が続いております。

このような経済環境の下、当社グループは、３ヵ年の新中期経営計画「Quantum Leap Breakthrough」をスタートし、引き続き、「世界一の産業用スイッチメーカー」となるべく、北米市場におけるシェアアップを中計ビジョンに掲げ、「競争力強化」と「体質強化」に尽力していくことを基本姿勢とし、社員一人一人が原点に戻り「自主性と責任」を全うする中でグループ一丸となって推進しておりますが、当社も震災後の環境や円高の影響を受け、当第２四半期連結累計期間の売上高は37億２千７百万円（前年同期比4.6％減）、営業利益は３億１千２百万円（前年同期比23.8％減）、経常利益は２億８千２百万円（前年同期比22.1％減）、四半期純利益は２億７千８百万円（前年同期比17.0％減）となりました。

なお、セグメントの状況は次のとおりであります。

(1) 日本

ISシリーズ（多機能スイッチ）、特注品、及びタッチパネルの拡販、並びに特定市場の開拓に取り組みましたが、震災後の環境もあり、当第２四半期連結累計期間の売上高は31億５千９百万円（前年同期比4.9％減）となりました。

(2) 米国

中期経営計画「Quantum Leap Breakthrough」のビジョンである「北米市場におけるシェアアップ」をグループ一丸のもと積極的に取り組み、現地通貨ベースでは前年同期比5.6%増となりましたが、円高の影響を受け当第２四半期連結累計期間の売上高は８億１千８百万円（前年同期比5.2％減）となりました。

(3) 中国

中国市場の成長は著しく、NKKブランドの認知度も浸透しつつあり、現地通貨ベースでは順調にプラス成長(前年同期比5.0%増)を続けておりますが、円高の影響を受け当第２四半期連結累計期間の売上高は９億６千１百万円(前年同期比6.6％減)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産

資産合計は117億１千３百万円（前連結会計年度末比３億８千９百万円の増加）となりました。

主な要因は、現金及び預金の増加（前連結会計年度末比２億８千２百万円の増加）、受取手形及び売掛金の増加（前連結会計年度末比１億６千９百万円の増加）、原材料及び貯蔵品の増加（前連結会計年度末比１億５百万円の増加）、固定資産の減少（前連結会計年度末比２億７百万円の減少）によるものであります。

(2) 負債

負債合計は22億８千１百万円（前連結会計年度末比２億７千６百万円の増加）となりました。

主な要因は、支払手形及び買掛金の増加（前連結会計年度末比３億１千９百万円の増加）によるものであります。

(3) 純資産

純資産合計は94億３千２百万円（前連結会計年度末比１億１千２百万円の増加）となりました。

主な要因は、利益剰余金の増加（前連結会計年度末比２億３千７百万円の増加）、その他有価証券評価差額金の減少（前連結会計年度末比５千５百万円の減少）、為替換算調整勘定の減少（前連結会計年度末比６千８百万円の減少）によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年５月20日付にて公表した連結業績予想及び個別業績予想につきましては変更しておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,203,764	5,485,948
受取手形及び売掛金	1,346,368	1,515,836
商品及び製品	671,622	726,346
仕掛品	43,548	5,861
原材料及び貯蔵品	1,053,078	1,158,723
繰延税金資産	261,957	258,511
その他	50,381	77,185
貸倒引当金	△2,357	△2,490
流動資産合計	8,628,364	9,225,922
固定資産		
有形固定資産	1,575,685	1,493,325
無形固定資産		
のれん	710	－
その他	147,892	76,556
無形固定資産合計	148,602	76,556
投資その他の資産		
投資その他の資産	970,850	917,395
貸倒引当金	△25	－
投資その他の資産合計	970,824	917,395
固定資産合計	2,695,113	2,487,277
資産合計	11,323,477	11,713,199
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,027,636	1,347,163
1年内返済予定の長期借入金	6,948	6,120
未払法人税等	13,941	8,609
引当金	111,780	120,809
その他	368,205	317,288
流動負債合計	1,528,511	1,799,990
固定負債		
長期借入金	24,898	22,459
繰延税金負債	50,367	32,370
役員退職慰労引当金	172,300	179,700
退職給付引当金	112,828	131,142
その他	115,450	115,450
固定負債合計	475,843	481,121
負債合計	2,004,354	2,281,112

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	8,043,278	8,280,295
自己株式	△156,192	△157,145
株主資本合計	9,672,189	9,908,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,772	△31,237
為替換算調整勘定	△376,839	△444,930
その他の包括利益累計額合計	△353,066	△476,167
少数株主持分	－	－
純資産合計	9,319,123	9,432,086
負債純資産合計	11,323,477	11,713,199

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	3,907,596	3,727,328
売上原価	2,374,058	2,226,364
売上総利益	1,533,538	1,500,963
販売費及び一般管理費	1,124,040	1,188,920
営業利益	409,497	312,043
営業外収益		
受取配当金	7,221	14,732
受取賃貸料	8,261	4,654
その他	7,720	8,144
営業外収益合計	23,203	27,531
営業外費用		
支払利息	970	976
賃貸収入原価	3,114	2,588
為替差損	65,336	52,760
その他	372	595
営業外費用合計	69,793	56,920
経常利益	362,907	282,654
特別利益		
投資有価証券売却益	－	630
特別利益合計	－	630
特別損失		
固定資産処分損	219	－
投資有価証券評価損	500	－
特別損失合計	719	－
税金等調整前四半期純利益	362,188	283,284
法人税、住民税及び事業税	29,817	4,418
法人税等調整額	△2,867	646
法人税等合計	26,949	5,065
少数株主損益調整前四半期純利益	335,238	278,219
少数株主利益	－	－
四半期純利益	335,238	278,219

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	335,238	278,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,849	△55,010
為替換算調整勘定	△97,666	△68,090
その他の包括利益合計	△141,516	△123,100
四半期包括利益	193,722	155,118
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	193,722	155,118
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。